

2023年3月30日
西日本旅客鉄道株式会社
（株）ジェイアールサービスネット福岡
福岡県宗像市

博多駅新幹線改札内に宗像市の魅力を発信する 「そのおいしい！実は宗像PRコーナー」オープンのお知らせ

JR西日本グループでは、人々が出会い、笑顔が生まれる、安全で豊かな社会の実現に取り組んでいます。

このたび、西日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR西日本」）と株式会社ジェイアールサービスネット福岡（本社：福岡県福岡市）、福岡県宗像市は、博多駅新幹線改札内の「九州恵みの玉手箱博多」の店舗内に宗像市の魅力を発信する「そのおいしい！実は宗像PRコーナー」をオープンいたします。

美しい海と豊かな自然に囲まれた宗像市は、玄界灘の荒波で育った「アナゴ」や「タイ」等の新鮮な海の幸、おからや米を用いた自家製飼料で育った「むなかた牛」等の山の幸を、一年を通して楽しめる「食の宝庫」です。また、福岡市と北九州市の中間に位置し、2017年に世界文化遺産に登録された「宗像大社」や、空海が開創したと言われている「鎮国寺」など、由緒ある神社や寺院が数多く点在し、歴史深い地域としても有名です。

今回、「九州恵みの玉手箱博多」内に宗像市の特産品の販売と観光情報等を発信する場を設け、博多駅をご利用されるお客様に宗像市の魅力を知ってもらい、そして宗像市の特産品を購入いただき、さらにそれをきっかけに宗像市を訪れていただきたいと思います。

1. 店舗概要

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| (1) 店舗名 | 九州恵みの玉手箱博多 |
| (2) コーナー名 | そのおいしい！実は宗像PRコーナー |
| (3) 開業日時 | 2023年3月30日（木）11：00～ |
| (4) 所在地 | 福岡市博多区博多駅中央街1-1 博多駅新幹線改札内2階 |
| (5) 営業時間 | 9：00～19：00 |

2. 「そのおいしい！実は宗像PRコーナー」のコンセプト

「食の宝庫」宗像。福岡近郊で食べられるおいしい食べ物には、実は宗像産のものが多くあります。そんな“実は”をコミュニケーションワードにして、山陽新幹線沿線から博多駅を観光・ビジネスで利用されるお客様に「宗像のおいしい」を実感していただくため、常設コーナーとして博多駅で宗像の特産品を販売します。

今回のコーナーは、「そうめん蒟蒻」といった定番のヒット商品や、宗像の鮮魚を用いた「ブイヤベース」「ぶり大根」といった博多駅では“ここでしか買えない商品”など、豊かな自然が育む宗像の季節ごとの特産品を取り揃えております。また、世界文化遺産の「宗像大社」をはじめとした様々な観光情報もお届けいたしますので、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

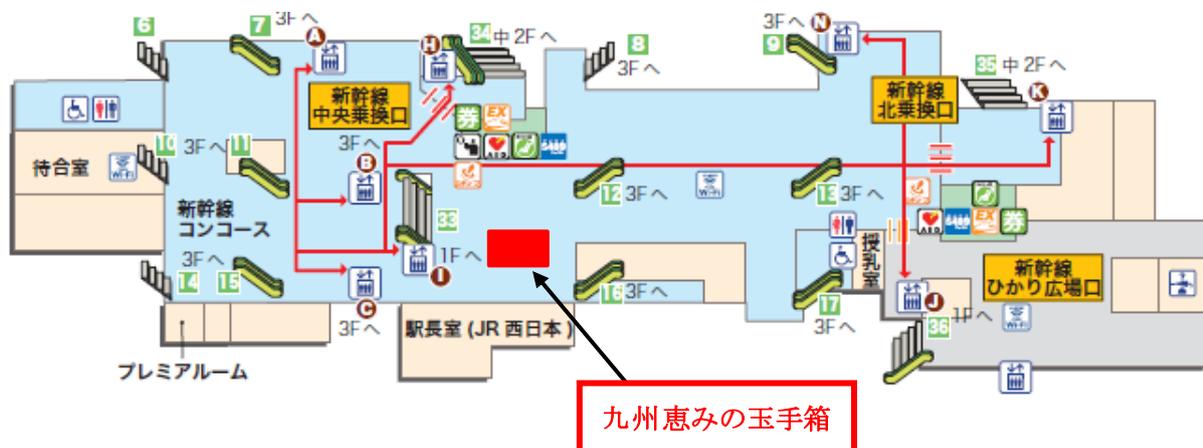
3. 店舗イメージ



4. 主な販売商品

		
<p>『大島のわかめ入りそうめん 蒟蒻』 325 円（税抜き） 宗像大島の天然わかめを使用しており、のどごしがツルっとして清涼感があります。 あく抜き不要、水でササッと洗うだけで手軽にご利用いただけます。 年間 100,000 食販売しているヒット商品をぜひ一度お試しください。</p>	<p>『宗像産天然真鯛のブイヤベース』 842 円（税抜き） 宗像産の天然真鯛と宗像産ミニトマトを使用。 フードロス対策として開発され、全国テレビ放送でも取り上げられました。 レンジでチンするだけで食べられ、スープにパンをつけても、パスタソースにしても美味しくいただけます。</p>	<p>『宗像あなごめんべい』 500 円（税抜き） 福岡土産の新定番「めんべい」の宗像オリジナル商品です。 宗像市はあなごの水揚げ量が福岡県第 1 位。その「宗像産あなご」をふんだんに使用しています。 あなごの蒲焼きをイメージした甘めの逸品です。</p>

5. 場所



6. 福岡県宗像市について

宗像市は、福岡市と北九州市のちょうど中間に位置します。玄海灘や山々に囲まれた美しい自然と豊かな食、そして世界遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」などの歴史に彩られたエリアです。

世界遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」		歴史	
			
<p>『沖ノ島』 玄界灘に浮かぶ沖ノ島は古代より国家祭祀が行われ、今日まで継承された貴重な遺産です。8万点にも及ぶ神宝は、全て国宝に指定され、「海の正倉院」ともいわれています。</p>	<p>『宗像大社』 宗像大社は、日本神話に登場する日本最古の神社の一つです。御祭神は、天照大神の三女神で、沖津宮、中津宮、辺津宮にそれぞれ祀られ、この三宮を総称して、宗像大社といわれています。</p>	<p>『みあれ祭』 「宗像大社」の秋季大祭初日に、国家の平穏、五穀豊穰と海上安全、大漁を感謝して行なわれる祭です。大漁旗を掲げた百隻もの漁船が、1時間かけて海上パレードを行なう光景は壮観です。</p>	<p>『街道の駅赤馬館』 宗像市東部エリアの観光拠点施設「街道の駅赤馬館」。施設内では、観光情報の発信や歴史資料の展示、ゆっくりとお茶を楽しむカフェも設置。土産品も購入することができます。</p>
絶景ポイント		グルメ	
			
<p>『さつき松原』 日本の白砂青松100選にも選ばれている「さつき松原」。松原内には遊歩道も整備され、天気が良く空気が澄んだ日には、沖ノ島を望むことができます。</p>	<p>『風車展望所』 宗像市にある離島「大島」の北部にある展望所。小高い丘の上に見える赤い風車が目印。海を望むロケーションは最高のフォトスポットです。</p>	<p>『活きイカ』 透き通った美しいイカの刺身は、口に含んだ瞬間のコリコリとした食感と甘くとろりとした味わいが絶妙。味わっている最中も動き続けるほど、新鮮なイカを味わうことができます。</p>	<p>『宗像あなごちゃん』 福岡県内一の水揚げ量を誇る。玄界灘で育ったあなごはほどよく脂がのり、引き締まった身が特徴で、刺身でも食べられます。毎年7～9月には「宗像あなごちゃん祭り」を開催。</p>

【参考】道の駅むなかたについて



道の駅むなかたは年間利用者約 160 万人、売上は九州 No. 1 の約 16 億円を誇り、「JAF 会員が選んだ九州・沖縄イチオシの道の駅 イチオシ道の駅グランプリ 2022」で 3 部門すべてグランプリを獲得するなど、宗像の大人気スポットです。



新鮮な海産物・農産物をお買い求めされるお客様で平日・休日問わず、開店前には長蛇の列ができています。フードロス対策にも力を入れており、豊富な農水産物やそれを活かしたユニークなプライベート商品が評価されています。

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 8 番、11 番、12 番に貢献するものと考えています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JR西日本グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

